

地上デジタル放送の時刻情報を利用した 小型 NTP サーバユニット



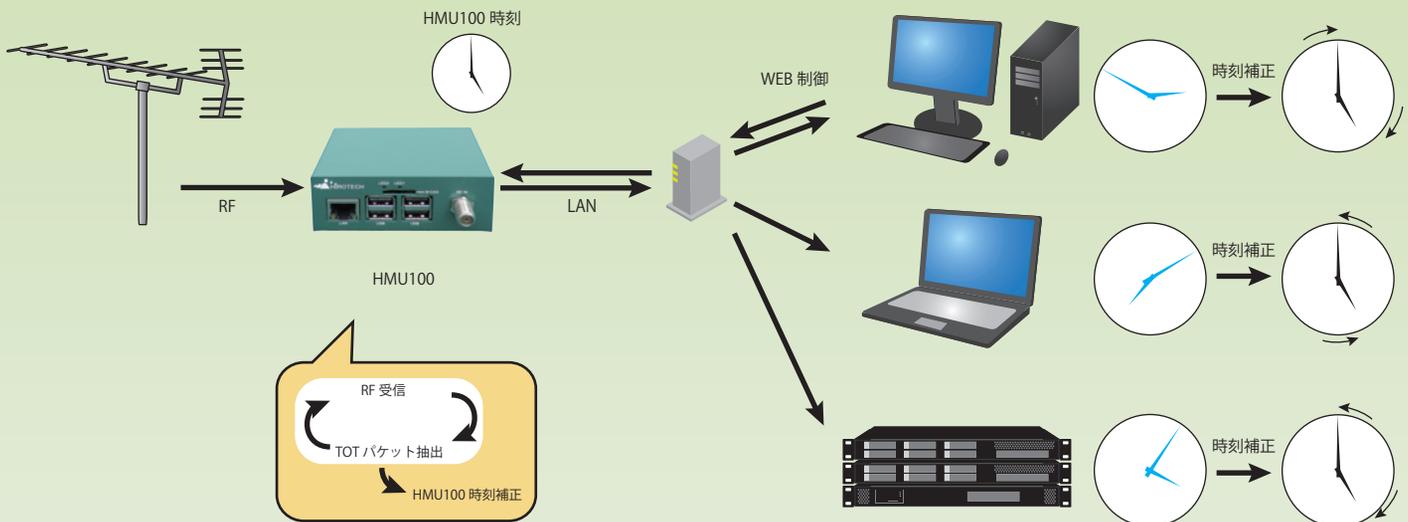
製品の特長

- ・チューナーを内蔵。RF 接続した任意のチャンネルから 時刻情報となる TOT パケットを抽出。
抽出した TOT パケットを元に NTP サーバを構築し、ネットワークを介して任意の装置の時刻補正を行います。
- ・機能をコンパクトにまとめて設計しているため、低コストシステムを実現。筐体も小さく置く場所を選びません。
- ・WEB ブラウザにて、簡単に設定が可能。
- ・標準電波 (電波時計) や GPS が受信しにくい場所やネットワークが分離された場所など、様々な場所でご利用いただけます。

※ TOT パケット : Time Offset Table の略。地デジ放送局は、この時刻情報を送出することを義務付けられている。

この時刻精度は、ARIB 運用規格にて日本標準時と比べ ± 500 ms の誤差範囲内とされている。

イメージ図



仕様

チューナー部	
受信帯域	F 型 75Ω 90 MHz ~ 770 MHz (地上デジタル放送)
受信レベル	- 20 ~ - 60 dBm
更新間隔	5 s
修正制度	± 500 ms (ARIB 運用規格に準拠)
本体遅延	± 20 ms
閏秒	各局に準拠

ネットワーク	
プロトコル	TPC / IP UDP / IP
インターフェイス	10 BASE-T / 100BASE-TX
時刻情報プロトコル	SNTP v 3, SNTP v 4, NTP v 3, NTP v 4
一般仕様	
消費電力	DC 12 V 0.52 A 以下
ケースサイズ	91 (W) × 35 (H) × 91 (D) mm (突起含まず)
重量	340 g (アダプタ含まず)

付属品 : AC アダプタ

※各商品の仕様・デザイン・価格等は予告無く変更することがあります。